

《取材のご案内》

山形の高校生がAI×ARで「高齢者の命を守る」スマートグラスを提案 オーチス主催 高校生向け国際プレゼンテーション大会で 山形東高校が準優勝！

「Made to Move Communities™ アジア太平洋地域大会」授賞式のご案内

日時：2026年6月15日（月）15:30~16:00（15:00 受付開始）

会場：山形県立山形東高等学校（〒990-0041 山形県山形市緑町1丁目5-87）

オーチス・ワールドワイド・コーポレーションが主催する高校生向けプレゼンテーションコンテスト「[第6回 Made to Move Communities™ \(メイド・トゥ・ムーブ・コミュニティズ\)](#)」のアジア太平洋地域大会で、[山形東高等学校](#)（山形県山形市）のチームが準優勝を獲得いたしました。

今回、日本全国の16校から18つの生徒チーム（計131名）の応募があり、日本オーチスの審査員による厳正な選考の結果、日本を代表して、山形東高等学校と広島叡智学園高等学校の2校がアジア太平洋地域大会に進出しました。生徒チームは、数カ月間に渡って、ボランティアとしてメンターを務めたオーチス社員からアドバイスを受け、AI技術を活用したモビリティ・ソリューションの構築に取り組みました。最後には、そのソリューションをアジア太平洋地域の審査員に向け英語で発表しました。

本年度のテーマは「自然災害時に人々の移動を支援するモビリティ・ソリューション」。山形東高等学校のチームは、**高齢化が進む山形県の地域課題に着目し、AIとARを搭載したスマートグラスを用いて、災害時に高齢者が安全に最適なルートで避難できる画期的なソリューション**を提案しました。その地域課題への深い洞察力、STEMスキルの高さや実現可能性が高く評価され、アジア太平洋地域大会で準優勝を獲得しました。同校には、学校のSTEM教育プログラムを推進するため、15,000ドル（約200万円）の助成金が授与されます。

つきましては、来たる6月15日(月)に山形東高等学校にて授賞式を執り行います。日本オーチス社長パトリック・ヨングが登壇し、当プログラムの中で生徒チームをサポートしてきた社員たちも集います。ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひともご出席賜りたく、謹んでご案内申し上げます。誠に勝手ではございますが、別紙FAX返信用紙またはメールにて、**6月12日（金）18時まで**にご返信くださいますようお願い申し上げます。

【名称】 「Made to Move Communities™ アジア太平洋地域大会」授賞式

【日時】 2026年6月15日（月）15:30~16:00（15:00 受付開始）

【会場】 山形県立山形東高等学校（〒990-0041 山形県山形市緑町1丁目5-87）

【登壇者】

- ・日本オーチス・エレベータ 代表取締役社長 パトリック・ヨング
- ・山形東高等学校 校長 渡邊 晃様
- ・生徒 代表者 1名

【授賞式の流れ】

1. 開会の挨拶
 2. 主催者挨拶（日本オーチス・エレベータ株式会社 社長 パトリック・ヨング）
 3. 修了書 授与
 4. 生徒代表 スピーチ
 5. 校長先生 スピーチ（山形東高等学校 校長 渡邊 晃様）
 6. フォトセッション
- ※発表会終了後、関係者へのインタビューや撮影にも対応いたしますので、ご希望の方はご相談ください。



パトリック・ヨング

■Made to Move Communities について

Made to Move Communitiesは、2020年に開始したプレゼンテーションコンテストです。このプログラムで、高校生たちは都市化に伴う課題を探索し、コネクテッド・コミュニティの創造や人の移動の改善につながる画期的なソリューションを構築します。教員とオーチスのメンターが、生徒たちのSTEMのスキルとリーダーシップの強化をサポートし、次世代を担う人材の育成、将来の労働力の確保、およびイノベーションの持続可能性の推進を目指します。

毎年このプログラムでは、「持続可能性」、「アクセシビリティ」、「新たなテクノロジー」など、世界の優先課題に合ったテーマに焦点を当てます。今年のテーマでは、提案にAIを組み込むことが求められました。生徒たちには、モビリティの課題解決に向け、STEMの知識を活かした論理的かつ創造的な発想を求め、またワークショップ、メンターシップ、コラボレーションを通して、社会に望ましい影響を与えると共に、将来のキャリアに役立つ貴重な洞察力やスキルの習得を促します。プログラムの終了後、参加校にはSTEM教育を推進する助成金を支給します。

今年は、14カ国・地域の18校から200名を超える高校生がMade to Move Communitiesに参加し、150名以上のオーチス社員が高校生の活動をサポートしました。2020年のプログラム開始以来、世界各地で1,000名以上のオーチス社員がメンターとして携わり、1,200名以上の生徒を指導してきました。また参加校におけるSTEM教育を推進するため、約100校に総額125万ドル以上の助成金を支給しています。

■山形県立山形東高等学校

- ・所在地：山形県山形市緑町1丁目5-87
- ・生徒チームメンバー：8名



■オーチスについて

オーチスは、より高く、より速く、よりスマートな世界で、人々がつながり、豊かになる自由を提供します。オーチスは、エレベーターとエスカレーターの製造、据付、保守、改修を行う世界的リーディングカンパニーです。世界中で業界最多となる約250万台のエレベーターとエスカレーターをメンテナンスし、毎日25億人がオーチスの製品を利用しています。世界各地の代表的な建築物に加え、居住・商業施設や交通施設など、「人の移動」が関わる様々な場所にオーチスの製品は設置されています。米国コネチカット州に本社を置き、4.5万人のフィールドプロフェッショナルを含む7.2万人の社員を通じて、200を超える国と地域のお客様と利用者様の多様なニーズに応える製品を製造、据付、保守することに尽力しています。詳しくは、www.otis.comをご参照ください。また、[LinkedIn](#)、[YouTube](#)、[Instagram](#)、[Facebook](#)でオーチスをフォローしてください。

返信用紙（FAX返送先：03-6685-5265）

日本オーチスエレベータPR事務局（㈱アンティル内）担当：豊崎・高橋
TEL：03-5572-6063 FAX：03-6685-5265 E-MAIL：OTIS_Elevator-pr@vectorinc.co.jp
当日連絡先：080-3351-7304（高橋）

オーチス主催

「Made to Move Communities™ アジア太平洋地域大会」 授賞式のご案内

日時：2026年6月15日（月）15:30~16:00（15:00 受付開始）
会場：山形県立山形東高等学校
（〒990-0041 山形県山形市緑町1丁目5-87）

ご参加登録フォーム



URL:<https://forms.gle/BpQ25u98UwABDNTj8>

ご出席 ご欠席

以下の項目についてご確認およびご記入をお願いいたします。

メディア名：

貴社名：

部署名：

ご取材人数： 合計 名

氏名（全員分の氏名をご記載ください）：

TEL：

FAX：

当日連絡可能な携帯番号：

メールアドレス：

ご取材カメラ： ENG /ハンディ（ 台） スチール

個別取材： 希望する（取材対象者： ） 希望しない

※ご出席につきましては、お手数ですがこちらの返信用紙に必要事項をご記入の上、
6月12日（金）18時までにFAXまたはメールにてご返信いただきますようお願い申し上げます。

個人情報のご記入にあたって

ご記入頂きました個人情報は、今回のイベント関連の出席者管理・ご連絡のみに利用させていただきます。イベント関係者以外の第三者への提供・預託はございません。
本ご返信状に個人情報を記入頂く場合には、下記内容を御確認・ご同意の上、同意欄にチェックの上ご返信をお願い致します。
 個人情報の送信に同意する
当社の個人情報保護方針、並びに個人情報の取り扱いに関するお問い合わせはprivacy@vectorinc.co.jpまでお願い致します。

日本オーチス・エレベータPR事務局（㈱アンティル内）担当：豊崎・高橋
TEL：03-5572-6063 FAX：03-6685-5265 E-MAIL：OTIS_Elevator-pr@vectorinc.co.jp
当日連絡先：080-3351-7304（高橋）